

2025年9月14日(日)

日本基督教団 大宮教会

大宮教会ビジョン

「すべての人を喜びあふれる神の家族へ」
- 聖書の御言葉に生きる共同体を造り上げる -
(マタイによる福音書 28:19-20)

聖霊降臨節第15主日

敬老祝福

朝第1礼拝 9:00~10:00

朝第2礼拝 10:30~11:45

＜神の招き＞

前 奏 ①②われ汝を呼ぶ、主イエス・キリストよ バッハ

招きの詞 詩編126編1~6

交読詩編 104:24~35

讃美歌 6

＜神の言葉＞

聖 書 ゼカリヤ書14:5c~9
(旧約 聖書協会共同訳 1471 頁)
エフェソの信徒への手紙5:6~14
(新約 聖書協会共同訳 350 頁)

祈 禱

日本基督教団信仰告白②

転入会式②

讃美歌 51

説 教 「光の子として歩もう」 熊江秀一牧師

祈 禱

黙 想

讃美歌 502

＜神への応答＞

使徒信条①

献 金

主の祈り

宣教報告② 敬老祝福のお祈り

頌 栄 28

派遣と祝福

後 奏 ①②われらを汝の御言葉のもとに留め バッハ

宣教報告①

夕 礼 拝 18:00~19:00 奏楽

＜神の招き＞

前 奏 トッカータ ハ長調 スウェリンク

招きの詞 詩編126編1~6

交読詩編 104:24~35

讃美歌 17

＜神の言葉＞

聖 書 イザヤ書4:2~6
(旧約 聖書協会共同訳 1051 頁)
ルカによる福音書3:15~20
(新約 聖書協会共同訳 105 頁)

祈 禱

讃美歌 101

説 教 「わたしよりも力のある方」

佐藤潤伝道師

祈 禱

黙 想

讃美歌 208

＜神への応答＞

使徒信条

献 金

主の祈り

宣教報告

頌 栄 25

派遣と祝福

後 奏 高きにいます神にのみ栄光あれ ツァハウ

今週の御言葉

あなたがたは、以前は闇でしたが、
今は主にあって光となっています。
光の子として歩みなさい。
(エフェソの信徒へ手紙5章8節)

次週の礼拝(9月21日) 教会全体修養会

① 9:00、② 10:30

説教「礼拝と祈りと伝道に生きる一喜び、祈り、感謝」
熊江秀一牧師

詩編95:1~7、

テサロニケの信徒への手紙一5:12~28

交読詩編147:1~7 讃美歌1、54、458、28

夕 18:00

説教「主イエスの洗礼」
佐藤潤伝道師

イザヤ書42:1~4、

ルカによる福音書3:21~22

讃美歌7、67、205、25

■今週の祈禱課題■ 独り祈る時、共に祈る時にお覚えください。

1. キリストの体なる教会が豊かに形成される為に
2. 東日本大震災と能登半島地震の被災者の為に
3. 敬老祝福を受けた兄弟姉妹の為に
4. 教会全体修養会の為に
5. 日本基督教団の宣教の為に
6. イスラエルとパレスチナ、ウクライナ、世界の平和の為に
7. 病気の兄弟姉妹の為に

*関東教区お祈りカレンダー 塩谷一粒教会 氏家教会 上三川教会

ペトロは主イエスの予告通り、3度主を否んだ。聖書は4福音書全てにそれを記す。それはペトロを始め、私たちは、弱さを持つにもかかわらず、主の愛と赦しによって立つことができることを示すためである。

ペトロは、主が捕らえられた時、一度は逃げ出しつつも、遠くから従い、大祭司の中庭まで行った。その時、召し使いの女が「ナザレのイエスと一緒にいた」と指摘する。ペトロはそれを否定する。さらにその後「あの連中の仲間だ」と指摘される。するとペトロは「呪いの言葉さえ口にしながら」主を拒否する。その時、2度目の鶏が鳴いた。ペトロは「今夜、鶏が2度鳴く前に、あなたは3度、私を知らないと言うだろう」との主の言葉を思い出して「泣き崩れた」。

その時、主はペトロの姿を見ておられた。主は裁判の偽証に対してだけでなく、ペトロの裏切りをも黙って見ておられた。主は沈黙のまなざしをもって、ペトロに語りかけた。それはペトロの弱さと罪を赦す愛のまなざしで

あった。ペトロは主の言葉を思いつつ泣いた。「私は信仰がなくならないように、あなたのために祈った」(ルカ22：31)。

誘惑にさらされ、心弱くなるペトロのために、主はいつも祈っていた。だからペトロはこの時、心から泣いた。そしてこの彼は主の愛のまなざしの中で変えられた。

言い伝えによればペトロは、最後はローマ教会の指導者となり皇帝ネロの大迫害の中、逆さ十字架で殉教した。彼の足は何度もつまずいた足であった。しかしこの彼の足を支え、清め、立たせたのは、主の愛と赦しのまなざしであった。そして彼の信仰の上に教会が建てられた。

主を否んだペトロは、主の愛のまなざしの中、立ち上がった。私たちもこの主のまなざしの中、心を高く上げこの秋を歩もう。